

第54回技能五輪全国大会 総括

技能五輪活動への皆様のご支援に感謝申し上げます。今回の全国大会、出場選手3名(3年目1名、1年目2名)は、指定時間内に余裕を持って課題を完成出来ましたが、残念ながら入賞することが出来ませんでした。今回の結果を踏まえ、来年の**栃木大会**に向けまた訓練に精進致します。

関係者応援



完成後挨拶



- (1) 日程 「抜き型」職種
機械競技 →10/18、10/19、10/20
仕上げ競技→10/22
開会式→10月21日(金)
閉会式→10月24日(月)

- (2) 競技 41職種

◇競技参加者 1,300名

- (3) 主催 山形県、厚生労働省、
中央職業能力開発協会

- (4) 会場 (全職種14箇所)

◇「抜き型」職種、「精密機器組み立て」職種
「フライス盤」職種、「旋盤」職種など、
会場名: 山形ビッグウィング 展示棟

「抜き型」職種結果

企業名(参加人数)入賞

富士電機エフテック(3)、
トヨタ自動車(5) 銀・銅・敢、トヨタ車体(2)、
トヨタ紡織(2)、アイシンAW(2)敢、ジェイテクト(2)銅、
本田技研(2)、ホンダエンジニアリング(4)敢、
日立アプライアンス(2)敢、デンソー(3)銀・銀・銅、
日立オートモティブシステムズ(3)敢、ミツバ(1)、
セイコーエプソン(2)金、富士重工業(株)(2)銅、
日立ジョンソンコントロールズ空調(株)(1)敢

出場選手36名 入賞者14名

児玉 和輝



伊藤 彰宏



境 武雅



児玉 和輝 選手

3年間ありがとうございました。
1年目でのかなり高かった緊張と不安、そして2年目での機械での致命的なミスを経験してきた中で、3年目でこれらの欠点を乗り越えることができましたが、結果を残せなかったです。普段できていた作品を作れず、とても悔しかったです。これからは仕事の内容は変わってしましますが、精度への自信は人一倍あるので、五輪で学んだことを活かし、今の自分に満足せず日々成長して行きたいと思います。今後ともご指導よろしくお願い致します。

伊藤 彰宏 選手

初めての五輪大会出場して、とても緊張しました。機械では、作業開始前の準備の時から、少々パニックになってしまいました。しかし、機械加工も仕上げ加工も時間内に完成し、普段と同じくらの作品を作ることができました。来年の大会では、今回の大会で経験した緊張、そして、他の選手の動きや丁寧さを自分の力に出来るよう、これからの練習に活かしていきたいと思ひます。今後ともご指導よろしくお願い致します。

境 武雅 選手

初の大会出場ということで普段と異なる環境の中、思った以上の緊張により練習中ではないミスをしてしまいとても悔しかったです。仕上げ、機械ともに指定時間内に完成できたのはすごく良かったです。これから来年の大会に向けて練習をしていく上で、今大会での悔しさを胸に一回一回の練習を無駄にしないよう日々努力し頑張っていきます。今後ともご指導よろしくお願い致します。

五輪指導員 (中山・高橋)

日頃より技能五輪へのご支援ご声援ありがとうございます。

伊藤・境選手は期間がとても少なかったですが、来年の大会へ向けとてもいい経験ができ、大きく成長したと感じました。来年の大会へ向け、表彰台へ上がれるよう訓練に励んで行くと思ひ込んでいます。

児玉くんについては、結果は出せませんでしたが、技能五輪で培った技能・技術・精神力を配属された職場で発揮していただきたいと思ひます。

本当にたくさんの応援ありがとうございました。今後ともご指導ご支援よろしくお願い申し上げます。